

将来目標 1. 人と文化が育ち、愛着が感じられるまち

基本施策 1-1 子育て

施策のめざす姿

次代を担う子どもたちの権利と利益が最大限に尊重され、子どもたちが健やかに生まれ育ち、誰もが安心して喜びと生きがいを持って子育てをすることができています。

成果指標

指標	現状値	中間値	目標値
	2019年	2025年	2030年
子育てを楽しんでいる人の割合（％）※1	78.8	81.0	83.0
子どもがいても安心して働けると感じている人の割合（％）※2	44.4	45.0	45.0

※1：子ども・子育てに関するアンケート調査（2019年3月）就学前児童用調査より

※2：子ども・子育てに関するアンケート調査（2019年3月）就学前児童及び小学校児童用調査より

現状と課題

- 子どもを取り巻く環境は家庭の状況や親の就労状況によって異なりますが、その違いにかかわらず、一人ひとりの子どもの「最善の利益」が等しく実現されることが重要です。将来の社会を築き、支えていく重要な担い手である子どもたちが、社会の一員として尊重され、自己実現を図ることができるよう、子どもの視点に立ち、すべての子どもの心身の健やかな育ちを温かく見守り支援していく必要があります。
- 子どもの健やかな育ちにとって最も重要な場所が「家庭」であることは間違いありませんが、多くの親が子育てに対する不安や負担感を持っていたり、中には孤立感を感じている人もいたりします。家庭における子育てを通じて、親として成長でき、子育てに喜びや楽しさを感じられるよう、きめ細やかな子育て支援の取り組みが重要です。
- 核家族化の進展や親の就労環境の変化とともに、地域のつながりの希薄化が指摘されていますが、少子化が進む中、子育てはもはや家庭内の問題ではなく、社会全体として取り組まなければならない重要な課題です。家庭、地域、職域、行政がそれぞれの役割を果たしながら連携・協力し、子どもの育ちと子育てを支援することが必要です。

施策の内容

(1) 子育て支援サービスの充実

施策内容	主な事業
① 保護者のニーズを把握しながら、より利用しやすい子育て支援活動の内容充実を図るとともに、地域住民が子育て家庭への理解を深め、協力・支援していくことを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ■地域子育て支援拠点事業（子育て支援タイム「にこにこ」） ■ファミリーサポートセンター事業 ■利用者支援事業
② 相談の場や機関などを知らない保護者や情報を得る手段を持たない保護者のため、町の広報誌やインターネットを活用し、きめ細かな情報提供による支援を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ■利用者支援事業
③ 子育ての家庭が地域から孤立することがないよう、地域住民が温かい目で見守ることができる環境づくりに向け、子育て家庭と交流できる機会や本に親しめる場の充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ■子育てに対する経済的支援 ■子育て支援ネットワークの確立 ■地域の教育力の向上事業

(2) 保育サービスの充実

施策内容	主な事業
① 保育所入所待機児童ゼロを維持するとともに、通常の保育サービスの提供に加え、一時預かり保育や病児・病後児保育等の潜在的なニーズに対してきめ細かに実施できる体制を整備します。	<ul style="list-style-type: none"> ■保育所の一時預かり事業 ■病児・病後児保育事業 ■保育施設整備の推進 ■保育士の資質や専門性の向上
② 保育ニーズの変化に対応するため、保育所業務の効率化（保育所等におけるICT化の推進）を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ■保育業務の効率化事業
③ 放課後児童クラブでは、放課後の文化活動、安全な居場所の提供を図るため、子どもたちが身近な場所で本と親しめる環境づくりや指導員の資質向上などを進め、受け入れ態勢を強化します。	<ul style="list-style-type: none"> ■放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）

(3) 子どもの人権擁護の推進

施策内容	主な事業
① 子どもの生きる権利や教育を受ける権利などを保障するため、「子ども家庭支援ネットワーク会議」において、関係機関等が連携して情報の共有化を図り、保護の必要な児童や家庭の早期発見・早期対応を行います。	
② 虐待を受けた子どもだけでなく、保護者や家庭環境な	<ul style="list-style-type: none"> ■子ども家庭支援ネットワーク会議（要保護児童対策地域協

<p>どを含めた包括的な相談支援体制を整え、児童相談所・警察等の専門機関の助言を得ながら適切に対応します。</p> <p>③ 「子ども家庭総合支援拠点」を設置し、子育て世代包括支援センターと一体かつ連続的な支援体制を確保します。</p>	<p>議会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■子どもの家庭復帰・自立支援事業 ■子ども家庭総合支援拠点の整備
--	--

(4) ひとり親家庭への支援

施策内容	主な事業
<p>① 貧困問題に発展しないよう、ひとり親家庭における医療費や教育費などの経済的負担を軽減するなど、様々な支援を行うとともに、地域で温かく見守れる環境づくりに向けて啓発を充実します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ひとり親家庭等に対する経済的支援事業
<p>② 児童扶養手当、母子寡婦福祉資金貸付制度、資格取得支援制度など、ひとり親家庭に対する支援制度に関する情報提供に努め、制度の効果的活用を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ひとり親家庭に対する相談指導・情報提供

(5) 職業生活と家庭生活との両立の推進

施策内容	主な事業
<p>① 保護者が働きながら子育てできるワーク・ライフ・バランスの環境を整備するため、企業等への育児休業制度の周知や、職場における上司や同僚の理解促進を図るため、労働関係機関等との連携を深め、企業や従業員に対する啓発を進めます。</p>	
<p>② 父親が子育ての楽しさを実感でき、ともに子育てにかかわれる環境づくりを進めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■父子手帳発行事業 ■パパママ教室

関連計画

- 第2期玉城町子ども・子育て支援事業計画
(2019年度策定(計画期間 2020~2024年度)、保健福祉課)